



# 睦水

第 10 号

発行日  
平成22年 2月26日

編集・発行所  
宮城県気仙沼向洋高等学校同窓会  
宮城県気仙沼市波路上瀬向9の1  
電話 (0226) 27-2311



## 今、なすべきことは

同窓会長 畠山 徳郎

同窓会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

二〇一〇年度は昨年よりも不安な暮明けとなりました。高校生の就職も県全体では六一％程度という状況ですが、わが母校は九〇％以上一〇〇％に近いところまで来ております。これも就職指導されている先生方のご努力によるものと感謝申し上げます。

気仙沼市でも少子高齢化が進み進学生徒数が少なくなりこれもまた大変なこととなっております。高校再編の答申がまもなく出るものと予想しますが他人事といえない状況です。今後は答申をよく見て適切な対応を

しなければと考えております。地元でできる事は何か、又何をなすべきか考えて答えを出していきたいと思っております。今後会員の皆様のお力をお借りして、よい方向にわが母校の在り方を考えて行きたいと思っております。会員の皆々様の絶大なるご協力を何とぞよろしくお願い致します。関東、仙台、さんりく同窓会の各会員の皆様におかれましても地方の状況をふまえてご指導ご協力をお願い申し上げます。

## 「続くもの」

校長 川 相 秀 樹

昭和一行は、昭和元年から昭和九年までの時期ですが、当時の日本は、世界恐慌から昭和の金融恐慌、深刻な冷害による凶作、国際連盟脱退、軍部台頭と満州建国など、社会的にも経済的にも激動した混迷の時代でした。

本校の歴史においても、この時期はとりわけ苦澁を強いられた時代でもありました。それまでの郡立水産学校は、大正九年の那行政の廃止による県立移管で、水産講習所になっていました。さらに昭和二年には、試験場気仙沼分場の講習部になりました。昭和三年には、気仙沼大火の

類焼より柏崎校舎が焼失し、内ノ脇にあった分教場を仮校舎として授業を継続していました。

この時代の分場長である竹内正文氏は、地元水産業界の支援と併せて講習部水産教育に尽力されました。地域産業界と連携をする中で同窓会を継続させ、昭和十年に菅野留太郎氏が初代同窓会長に就任するまでのあいだ、八年間にわたって暫定会長を任じておられました。

本紙「睦水」の名は、発足当時から同窓会誌の名称であり、また、「睦水会」の名は、教職員の親睦団体の名称として現在も使用されています。



## 平成21年度ソフトボール大会

今年度の同窓会親睦ソフトボール大会は、11月1日(日)9:00より気仙沼向洋高校校庭において行われました。前日からの雨模様も持ち直し、50余名の会員と現役生徒30名が6チームに分かれて熱戦・舌戦を繰り広げていました。旧交をあたためつつ和やかな晩秋の一日になりました。

戦績	第1位	野球部OB会チーム 代表 小野寺泰彦 さん	第5位	39会チーム 代表 畠山 幸治 さん	佐藤 勝 選手 (牛の会チーム)
	第2位	牛の会チーム 代表 畠山正一郎 さん	第6位	現役生徒チーム 代表 中野 淳平 君	加藤三希子 選手 (TEAMスコック)
	第3位	TEAMスコック 代表 加藤 大騎 さん	最優秀選手賞	大原 直人 選手 (野球部OB会チーム)	ハッスルプレー賞
	第4位	昭和49年卒担当学年チーム 代表 小山 正 さん	優秀選手賞	小野寺秀夫 選手 (39会チーム)	加藤 元久 選手 (39会チーム)
					伊藤 久 選手 (39会チーム)
					小林 博 選手 (39会チーム)
				内海 仁一 選手 (牛の会チーム)	
				小野寺 薫 選手 (TEAMスコック)	
				藤田 和博 選手 (野球部OB会チーム)	



# 特別寄稿

## 気水高魂は一生の誇り

芳賀 一郎



私は高校入學時、中学の先輩から気水高のラグビー部は県内で一番強いし、男のスポーツだからと言われ続けて勧誘され、何の躊躇無くラグビー部に入部した。以来、約四十四年間ラグビーに何らかの形で携わって歩んだ。その間、私はラグビーで出会った方々から多大なご指導とご薫陶を沢山頂戴し、また、一生の財産となる貴重な思い出も得た。高校時代、ラグビー部創部初の県総体優勝・準優勝二回、更にその後ラグビーが高じて、大学の国文科(通信制)から体育学科に編入し、夢の体育教師になった。また、運よく教師三年目に一〇〇m国体出場、教師二十年目に花園出場時の顧問にも恵まれた。更に、A級コーチ取得(国内最高位)・全日本高校セレクトター等、分不相応ながら多くの重責を一任された。



▲撮影者は、神奈川県厚木市在住の本校漁業科第7回生(昭和31年卒)の島山輝氏です。関東同窓会時に学校へ贈呈されました。

高校時代は大好きなラグビーに明け暮れ、生徒諸君には誇れないが、テストや国家試験以外は勉強しなかったが、しかし、大学の編入試験や教員採用試験は本気で勉強した。この間「五時間以上寝たら夢が成就しないだろう」と約三年位一心不乱になり心血を注いだ。自分でも想像を絶するエネルギーが心身から横溢した。大学への入学金や生活費は家庭の援助を絶ち、全て深夜までのアルバイトで賄い、一度もへこたれず大学を卒業できた。人間本気になるには、「願いは概ね成就」することを得てきたように思う。

今思うと、逆境の中でも「小さな夢を成就」出来た背景には、「なにくそ精神」が心身に宿っていたからだと思う。その精神を紐解くと、高校一年時の過酷な鍛錬という表現が相応しい気水高独自の「海洋訓練で体験」や、同じく理不尽なまでに過酷な鍛錬を強いられたラグビー部の切磋琢磨があったからと断言できる。あの過酷な鍛錬が体の髓に宿らなければ、「不撓不屈の精神」は宿らなかつたらうし、今の私の存在はないと断言できる。私を心身支えてくれている「気水高魂」は一生の誇りであり、財産である。

三十七年間の職責を全う出来た背景には多くの方々の温かく多大なるご厚情とご支援のお蔭様であることをご改めて心に刻み、感謝と敬意を表したい。皆様、大変有難うございました。

### 報告 四十五年ぶり ラグビー部東北大会出場

一月二十四日(日)第二シードの仙台三高を激闘の末、破り、二十日から東北大会に出場が決定しました。



H21.12.12(土) 10:00~  
開会式風景(体育館)

## 気仙沼向洋高等学校ラグビー部創部50周年記念事業開催

記念試合は11:00~気高OB気向洋OBが、12:00~高校の1,2年生による気向洋高対県北選抜高(佐沼高・気高・東陵高)の試合が行われ、地元のラグビー関係者・保護者ら約300人が集い、泥にまみれた選手の白熱した試合内容に、歓声を上げながら見入っていました。また、記念式典はプラザホテルで17:00~開催し、来賓・OB諸氏ら約150名が参加し、祝辞、感謝状の贈呈式等があり、大変厳かな記念式典となりました。その後、祝賀会が開催(18:00~)され、向洋部員による部歌の披露、そして、気仙沼市民吹奏楽団の見事な演奏で祝賀会を盛り上げていただき、大盛会の中で幕を閉じました。この記念事業が大成功だった背景には、物心両面にわたり多大なるご協力を頂戴した地元有志の皆様、気高OB諸氏、前顧問・向洋同窓会・保護者の皆様方、母校OB諸氏や多くの方々から温かいご厚情・ご支援の賜であると、紙面をお借りし甚だ不遜ですが、関係者各位に衷心より感謝と敬意を表するものです。(文責：芳賀一郎)

### 紅綾褒章

#### 第38 小金丸

気仙沼市本吉町の第38 小金丸乗組員が人命救助功績で紅綾褒章が送られました。

同船は平成十九年八月、北海道沖へサンマ漁で出漁中に転覆した漁船の乗組員二名を救助した。船長の千葉隆先輩(S45機関科卒)は「当たり前のことをしただけ」と話していました。

- 小金丸乗組員(本校同窓生関係)
- 船主兼船長 千葉 隆さん (S45機関科卒)
  - 機関長 千葉 博さん (S53漁業科卒)
  - 甲板員 阿部新也さん (H16無線通信科卒) 他3名



(写真提供 三陸新報)

### 旭日双光章

#### 小野寺忠義氏(72)



気仙沼市小野寺鐵工所会長小野寺忠義(S30漁業科卒)先輩に船舶関連事業振興功勞で

旭日双光章が送られました。小野寺鐵工所は「現場から学べ」という原点から、お客様の各位の考えに立ち、内燃機関のメンテナンス、各種開発へ、社員一丸となり日々技術の向上に力を注いでいます。昭和四十七年にブランドル(マグロ延縄船枝縄自動巻き取り機)を開発・製品化しました。(写真提供 三陸新報)



# 同窓会活動報告

## 関東同窓会

会長 三橋 勝 郎

関東同窓会は三十三年前、憲政会館で創立総会を開き、関東支部(二〇〇八年、名称を関東同窓会に変更)として結成されました。以来、当初の三年と結成二十周年、三十周年以外の年は、総会を気仙沼高、県が浦高(合併前)同窓会と同一ホテルで開き、懇親会は合同で開催を続けてきました。

結成から十余年までは、同窓会に財政がなく、毎年の総会案内状を発送するにも事欠く状態でした。

そこで、十七年前、新しい役員体制のもとで、運営基金を訴え協力を得、翌年からは、恒常的な財政を確立する必要から、会則を改正、任意ながら一口・千円の年会費をお願いしてきました。

以来、毎年、一定の会員の皆さんから協力をいただき、日常の同窓会の運営にあてさせていただき、本部の同窓会総会に代表を派遣等ができるようになっていきます。

また、創立三十周年記念には「森は海の恋人」運動、京都大学教授として活躍している同窓生の畠山重篤さんを気仙沼から招き、記念講演をお願いし、記念誌などを発行しました。



▲H21年7月11日ホテルグランドパレス飯田橋にて(会長挨拶)

## 仙台同窓会

前会長 高城 稔



厳しい就職戦線の報道にふれ、我が母校の在校生は就職先も内定

大きな夢をいだきながら勉学に励んでいることと思いますが、未来は自ら切り開いていかなければならず頑張ってください。

仙台同窓会とのかかわりは昭和四十三年会設立以来で平成十三年第三代会長に就任、二十一年九月に退任した。二十年七月、仙台同窓会創立四十周年記念総会で記念誌を発刊、久し振りの若い新会員二名を歓迎してジャズバンドの生演奏を聞きながら会員同志の親睦と絆を深めた想出が心に残っている。

漁船漁業構造改革プロジェクトの活用により漁業危機の突破と漁業界の再生を図り、更なる母校の発展、各界における同窓生のご活躍とご健勝をご祈念いたします。

新会長 中川 利光



この度、前高城稔会長の後を受けまして、気仙沼向洋高校 仙台同窓会々長に就任させていただきます。

歴代会長並びに諸先輩方々が営々と継承してこられた伝統を踏襲し、さらなる仙台同窓会の発展を願うとき、その重責に身の引き締まる思いでございます。

微力ではございますが、同じ母校のDNAをもつ一人ひとりの会員が、恩師・先輩・後輩という縦の繋がりと、同期という横の繋がりを基軸としながら、真摯に小さな改革を積み重ねて頂きます。多くの会員に進んで参加して頂ける魅力ある交流運営を推進させて頂きたく思っております。

今後のご理解、ご協力を衷心よりお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。

## さんりく同窓会

会長 氏家 朝一



卒業後五十年経った今でも「怒涛さかまく大洋の潮風が浦の潮風に」などの応援歌を口ずさんでみたり母校のことが思い出されます。

私達、岩手県南の気仙地区でも平成十八年に本部の承認を頂き気仙支部として活動をする事となり、設立総会を行いました。平成二十一年には本部より同窓会旗を贈呈して頂き、名称を気仙支部から「さんりく同窓会」に変更致しております。百年以上の歴史と伝統があり長い幾多の変遷を経ながら、水産・漁業へと多くの人材を輩出してきた母校のため、当同窓会として寄与出来る事があれば積極的に協力をし、会の運営を進めてまいります。

現在、少子化により高校教育にも影響があり、新たな高校再編が避けられないことから、これからも同窓会が連携をし気仙地区から入学する生徒が増えるよう努め、より魅力ある学校として注目を集められるよう同窓生の親睦を図り、会報の発行も続けてまいります。

## 平成21年度同窓会総会

今年度の総会は、去る7月17日(金)午後6時よりサンマリン気仙沼ホテル観洋において、来賓の皆様をはじめとして70名余の同窓生が参加して盛大に行われました。議事に続いての懇親会も旧友と和やかな時間が流れ、笑顔で次会の再会を約束していました。

## 平成20年度 事業報告

20年		
4月 8日	入学式	気仙沼向洋高校
6月20日	気仙沼高校同窓会総会	気仙沼ホテル観洋
6月23日	第1回役員会	中央公民館
30日	第1回役員選考委員会	気仙沼向洋高校
7月11日	仙台同窓会総会[創立40周年]	KKRホテル仙台
12日	関東同窓会総会	ホテルグランドパレス
12日	気仙沼高校・向洋高校合同懇親会	ホテルグランドパレス
14日	第2回役員選考委員会兼役員会	中央公民館
15日	校内事務局会議	気仙沼向洋高校
18日	気仙沼向洋高校同窓会総会	気仙沼ホテル観洋
8月 8日	さんりく同窓会総会	居酒屋「英オン」
15日	気仙沼西高校同窓会総会	気仙沼ホテル観洋
9月19日	第3回役員会	中央公民館
10月10日	校内事務局会議	気仙沼向洋高校
26日	同窓会親睦ソフトボール大会	気仙沼向洋高校
12月12日	第4回役員会兼忘年会	泰平寿司
21年		
1月 8日	「睦水」第9号発刊打合せ	気仙沼向洋高校
2月16日	第5回役員会(同窓会旗贈呈)	気仙沼向洋高校
27日	同窓会入会式	気仙沼向洋高校
3月 1日	卒業式	気仙沼向洋高校

## 平成21年度 事業計画(案)

21年		
4月 8日	入学式	気仙沼向洋高校
6月12日	第1回役員会	中央公民館
22日	気仙沼高校同窓会総会	気仙沼ホテル観洋
7月10日	校内事務局会議	気仙沼向洋高校
11日	関東同窓会総会	気仙沼向洋高校
11日	気仙沼高校・向洋高校合同懇親会	ホテルグランドパレス
17日	気仙沼向洋高校同窓会総会	ホテルグランドパレス
18日	気仙沼西高校同窓会総会	気仙沼ホテル観洋
25日	仙台同窓会総会	KKRホテル仙台
8月 9日	さんりく支部総会	未定(陸前高田市)
9月25日	第2回役員会	気仙沼向洋高校
10月23日	校内事務局会議	気仙沼向洋高校
11月 1日	同窓会親睦ソフトボール大会	気仙沼向洋高校
12月 8日	第3回役員会兼忘年会	泰平寿司
22年		
1月26日	第4回役員会	
	「睦水」第10号発刊打合せ	気仙沼向洋高校
2月26日	同窓会入会式	気仙沼向洋高校
3月 1日	卒業式	気仙沼向洋高校



# 学校便り

## 進路状況

平成二十一年度の進路の状況は、進路決定率九五・七％(卒業予定者一一六名中一〇八名が決定)と高い数字を残しています。世界的な不況の中、卒業生の高い評価と実績と共に、生徒や職員の意欲的な進路活動への取り組みにより、生徒は概ね希望進路を実現使用としています。

就職は六十四名が決定し、内定率九七・〇％(六十七名中六十五名)です。地域別人数は管内二十八名、県内・仙台十六名、県外十六名と、昨年度に比べ管内への内定が多くなっています。職種は、情報海洋科と機械技術科では製造技術関係が多く、産業経済科では販売・事務関係を中心に、サービ

## 生徒会活動を通じた学校状況について



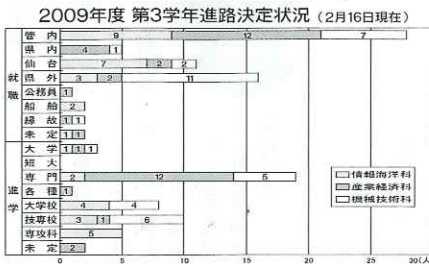
▲H21年度 生徒会執行部

生徒会長 小野寺浩務  
生徒会長として生徒会で活動を始めて三ヶ月ほどがたちました。この間、

格率九五・八％(大学三、大学校八、高技専一〇、専門各種学校二〇、本校専攻科五)です。多くの生徒がA〇や学校推薦で合格を決めており、国公立の大学への合格者もいます。

最近の社会情勢より、全国的に新卒生徒の就職は非常に厳しい状況にあります。そのような状況でも卒業生の各方面、各分野での活躍により向洋生の高い評価に繋がっています。

進学は、四十六名が決定し、合格者率は九五・八％(大学三、大学校八、高技専一〇、専門各種学校二〇、本校専攻科五)です。多くの生徒がA〇や学校推薦で合格を決めており、国公立の大学への合格者もいます。



生徒会役員と共に日々活動し、生徒会新聞の作成などの仕事に取り組んでおります。

去年の文化祭では、クラス発表のパフォーマンスで盛り上がり、特に先輩方のダンスはとても完成度が高く、好評でした。修学旅行では、京都、大阪、奈良で二年生が高校生活一番の思い出を作ることができたと思います。

向洋高校では新型インフルエンザが猛威を振るい、一時は三年生の就職活動にも影響を与えました。しかし、マスクや消毒の徹底によりほぼ感染は収まり、パンデミックを避けることができました。

部活動では年間を通してたくさ

## 菅野 隼君 (H19機械技術科卒)

### 出前授業で五輪競技の実演

平成二十一年十月二十三日、二十六日茨城県で開催された、第47回技能五輪全国大会自動車工職種にて、平成十八年度卒業の菅野隼君(日産自動車株)が厚生労働大臣賞を受賞し、平成二十一年十一月十日、本校の機械技術科一学年の前で実際に行われた競技を披露して頂きました。

技能五輪全国大会



《写真提供 日産自動車》

菅野君は本校卒業と同時に、日産自動車の技能五輪自動車工の選手として日々自動車に関する知識と技能を磨いた訓練の話や、実際に企業に就職するにあたってのアドバイス、就職後に頑張ったこと、社会での厳しさなどの話をしていました。

実際の作業ではTレンチを用いたネジの取外しなど、自動車の整備における基本動作を、菅野君が手本をした後に代表生徒が数名体験しました。

菅野君を含めて、本校よりは平成十三年度機械技術科卒の小野寺宏幸君、十六年度卒小野寺恒君(い)

## 気仙沼向洋高校校歌



平成10年7月撮影

(1) 県が浦に、生いたちで  
建学ここに、幾星霜  
久遠の歴史、固めつつ  
海の文化の、象徴と  
湾頭高く、輝ける  
おお、気仙沼向洋高

(2) 望めば遠し、太平洋  
金波は踊る、海の幸  
科学の力、傾けて  
宝庫開かん、使命こそ  
我が担う、誇りなる  
おお、気仙沼向洋高

(3) 世界にひびく、水産の  
誉れを拳げん、我らなり  
暖流運が、南より  
盛り上り来る、八百潮の  
高鳴ることく、讃えなん  
おお、気仙沼向洋高



出前授業風景

菅野君を含めて、本校よりは平成十三年度機械技術科卒の小野寺宏幸君、十六年度卒小野寺恒君(い)

### 編集後記

同窓会会報「睦水」第10号を発行するにあたりまして、「ご多忙中にもかかわらず早く原稿や写真資料など、ご提供をいただきました同窓会の会員をはじめ、先生方や関係の皆様には、深く感謝申し上げます。まだまだ不行き届きな面も多いとは思いますが、今後も温かいご支援、ご協力をお願いいたします。」

事務局